

2025 年日本国際博覧会メモリアルイベント企画・運営業務 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（6 者）から提案のあった内容について 3 名の審査委員による審査を行い、最優秀提案事業者（契約候補者）を選定いたしました。なお、審査にあたっては、2026 年 1 月 26 日に事業予定者選定委員会を開催し、審査委員による採点（100 点満点）を行いました。

2. 選定結果

最優秀提案事業者（契約候補者）

- ・株式会社博報堂

評価点 81.7 点（提案金額 税込 349,965,000 円）

3. 提案事業者（五十音順）

- ・株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ
- ・J C D・D N P 共同企業体（代表構成員：株式会社 J T B コミュニケーションデザイン）
- ・株式会社セレスポ 大阪支店
- ・株式会社大広
- ・株式会社博報堂
- ・株式会社 ROCK

4. 評価点（点数順、100 点満点）

- ① 81.7 点 ※再掲
- ② 73.3 点
- ③ 73.0 点
- ④ 62.7 点
- ⑤ 61.0 点
- ⑥ 56.0 点

5. 最優秀提案事業者（契約候補者）の選定理由（講評）

- ・国際博覧会としてのレガシーを継承・発展させる観点や国際交流の要素が提案内容に考慮されている。
- ・提案内容の実現可能性があり、特に開催までの準備期間が限られる開幕 1 周年記念イベントの実施体制やイベント会場についての理解に加えて、各会場での全ての企画について満遍なく、よく企画されており優位性がある。
- ・他の提案事業者と比較して、上記の点が特に秀でており、総合的に判断した。
- ・なお、企画のアイデアは優れているが、今後詳細を決めていくに当たっては、協賛として

提案している企画を含めてすべての企画が提案金額の範囲内で実現できるよう、コストに配慮するとともに、各企画を安全かつ着実に実施すべき。また、情報発信について、SNS等の発信だけでなく、情報収集・分析などにより、メモリアルイベント実施による効果を高める広報戦略を検討すべき。

6. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
伊万里 全生	経済産業省 商務・サービスグループ 博覧会推進室 大阪・関西万博企画室長	提案内容が万博の理念の継承・発展に寄与しているか等、大阪・関西万博を統括する部署の視点から審査を行っていただくため。
榊原 廣	大阪芸術大学放送学科 教授	マーケティング、メディアビジネス、広告に関する専門的知見から、提案内容の有効性、イベント開催目的の実現性を審査いただくため。
廣常 啓一	株式会社新産業文化創出研究所(ICIC) 代表取締役所長	長年、国際的な大規模イベントの開催に多数携わってきた、深い知見と実績から、提案内容の有効性、イベント開催目的の実現性を審査いただくため。

以上